

## 乗合タクシー制度の利用促進について

### 1. 利用状況

乗合タクシー制度について、令和2年度当初は新型コロナウイルス感染症による外出自粛などの影響もありましたが、7月に当日予約の受付、午後の運行時間の2時間延長など制度の一部を見直したこともあり、ほとんどの公共交通の利用が低迷しているなか、乗合タクシーの利用者数は堅調に増加傾向にあります。

また、制度の定着と利用促進を図るため、令和元年度と令和2年度に登録者全員に配布した無料体験乗車券も、使い切った登録者の多くが現金のみでも利用を続けるなど一定の効果があったものと考えられます。

利用状況（R2.11 末現在）

登録者数	2,909 人
延べ利用者数	2,154 人
平均利用者数	10.8 人／日（運行日数 199 日）
運行回数	1,999 便（10.0 便／日）
乗合率	1.1 人／便

R2 年度月別利用状況

事業者	R2.4	R2.5	R2.6	R2.7	R2.8	R2.9	R2.10	R2.11	計	平均
亀山交通	152	144	169	270	230	291	310	260	1,826	228.3
関タクシー	13	27	25	47	44	37	62	73	328	41.0
計	165	171	194	317	274	328	372	333	2,154	269.3

H30 年度		R1 年度	
計	平均	計	平均
314	52.3	1,818	151.5
38	6.3	302	25.2
352	58.7	2,120	176.7

実利用者 無料体験乗車券利用回数

(R2.4.1～R2.11.30)

利用回数	R2 年度	比率	R1 年度	比率
未利用	13	4.1	3	1.0
1～4 回	204	64.2	176	56.6
5 回以上	101	31.8	132	42.4
合計	318	100.0	311	100.0

実利用者 無料体験乗車券利用状況  
(R2.4.1～R2.11.30)

利用金額	R2 年度	比率	R1 年度	比率
未利用	13	4.1	3	1.0
400 円	11	3.5	15	4.8
500 円以上 1000 円未満	57	17.9	56	18.0
1,000 円以上 1,500 円未満	47	14.8	38	12.2
1,500 円以上 2,000 円未満	43	13.5	22	7.1
2,000 円以上 2,500 円未満	35	11.0	32	10.3
2,500 円以上 3,000 円未満	24	7.5	41	13.2
3,000 円	88	27.7	104	33.4
合計	318	100.0	311	100.0

利用率	95.9%		99.0%	
使い切り率	27.7%		33.4%	

※無料体験乗車券を使い切った 88 人のうち 71 人が現金のみでも利用

## 2. 方針

市内のタクシー事業者は、新型コロナウイルス感染症の影響により大きな打撃を受けていますが、タクシー車両の消毒など適切な対策を講じながら、乗合タクシーの運行を継続しています。

また、自立した移動手段を持たない市民の移動需要に効率よく対応して外出を促進させるため、制度の定着と利用促進を図ることを継続する必要があります。

以上により、タクシー事業者を支援し、未登録者を含めた市民の公共交通による外出を支援するため、令和 3 年度に向けて乗合タクシー制度の利用促進を実施します。

## 3. 利用促進（案）

利用促進等	内容	備考
無料体験乗車券の配布	令和 3 年度についても無料体験乗車券 3,000 円分を既登録者を含む登録者全員に配布（郵送）する。	最大単価 C ゾーン@1,500 円の 1 往復分を配布する。（各ゾーンに対応可能とするため、400 円券 6 枚 + 100 円券 6 枚を配布）
乗合タクシー制度の継続的周知	積極的に地域に出向き、登録説明会を開催する。 登録時に具体的な利用方法や予約方法等を説明する。 見やすいガイドブックを作成し配布する。 市広報や行政情報番組等により広く周知する。	地区コミュニティセンターでの登録説明会を開催する。 乗合タクシー利用方法等のチラシを作成して配布する。